甲斐遥翔くん 14-1 政経

- (1) 第二次世界大戦前の農村を支配していた寄生地主制度を撤廃し、自作農を創出するための農地制度の改革を何というか。
- (2)1989年の株価と地価の実体以上の高騰に対する修正や調整により資産価格が暴落したことを何というか。
- (3) 金融機関が融資した貸出金のうち回収不能となった貸出金のことを何というか
- (4) 1991 年のバブル経済の崩壊以降の景気低迷期を何というか
- (5) 京都の西陣織や愛知県瀬戸の陶磁器などのように、ある特定の地域に育った、伝統ある産業を何というか
- (6) 第1次産業が第2次産業や第3次産業まで行うようになることを何というか
- (7) 1952 年に制定された農地法。2001 年の改正でどのように変わったか簡単に説明せよ。
- (8)コメ、麦などの主要な食料の生産、流通、販売などを国が統制、管理する制度を何というか。
- (9)1国の食糧生産量に占める国内で生産、自給されている食料の割合を何というか
- (10) (9)を高めることが国の安全保障上必要であるとの考えを何というか。

甲斐遥翔くん 14-2 政経

- (1) コメの生産過剰と食糧管理特別会計の赤字増大に対処するために政府によって行われたコメの生産調整政策を何というか。
- (2) 1949 年と 1950 年に出されたシャウプを団長とする税制調査団による勧告を何というか。
- (3) 所得の捕捉率において、サラリーマンは所得の九割が補足されるのに対し、自営業は6割、農家は4割しか補足されていないという主張を何というか
- (4) 租税に関する基本的事項は法律で定めることを何というか

ドイツを中心として起こった<u>(5)</u> の講和条約として 1648年に開かれた国際会議で調印された、主権国家の確立などが合意された条 約を何というか。

(6) 条約

- (7) 各国の主権を尊重し、各国の国内政治に関しては、その国の決定に任せ、 他国が干渉しないという国際法上の原則を何というか。
- (8) 大陸の周辺部の海域で、大陸の延長で浅い部分から急に深くなった地点までを何というか
- (9) 国際社会にも人間の理性に基づく自然法が存在すると問いた、17世紀のオランダの法学者は誰か。この人は「国際法の父」とも呼ばれている
- (10)(9)の人物が著した、三十年戦争の悲惨な状況を見て戦争であっても守られなければならない法が存在することを主張した代表的著作はなにか。